

令和5年度 献体の集い 医学の継続発展のための「献体制度」 広く知っていただくためのイベントを開催

死後、医学の発展のために自らの身体を医学部に一定期間提供する制度を「献体」と言います。献体されたご遺体を用いて行われる解剖教育と研究は、優れた医師養成や新しい手術法の開発のために無くてはならない存在です。

しかし、献体登録者数は、コロナ禍で大きく減少し、このままでは、今後の医学の継続発展に大きな支障をきたします。

そこで、千葉大学医学部と献体登録者の篤志団体である千葉白菊会は、献体活動を多くの方に知っていただくため、「献体の集い」と題したイベントを以下のとおり開催します。

◆日時：2023年 **8月6日（日）** 10:00-11:50（受付開始9:30）

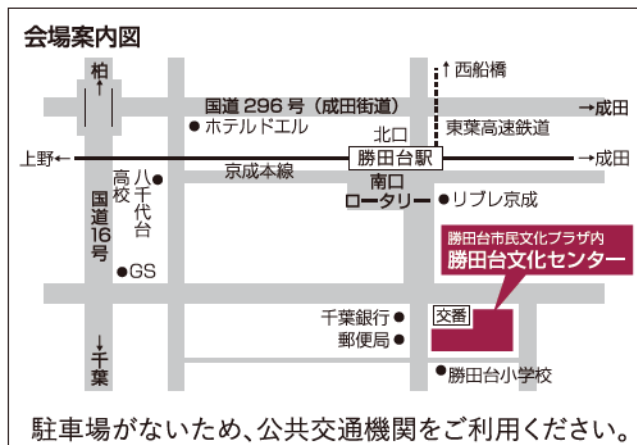
◆参加費：無料

◆プログラム概要：

- 献体ってどのように役立つの？（千葉大学医学部 環境生命医学 講師 鈴木崇根）
- 白菊会会員と遺族に聞く！～献体登録してみても・見届けて～
- 慢性腎臓病ってなあに？（千葉大学医学部 腎臓内科学 教授 浅沼克彦）

◆会場：勝田台文化センターホール（千葉県八千代市勝田台2-5-1）

- ・（京成線「勝田台駅」および東葉高速線「東葉勝田台駅」下車。A1出口から徒歩5分）
駐車場がないため、公共交通機関をご利用ください。



◆取材申込について

以下のメールアドレスに、件名を「献体に関する取材申込」として①貴社名 ②御芳名
③ご連絡先（電話・メール）を記載した取材申込メールをお送りください。

本イベントに関する取材に限らず、献体制度に関することなど、広くお受けいたします。

本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み

千葉大学 亥鼻地区事務部総務課総務第一係 献体の集い担当

TEL: 043-226-2500 メール: inohana-soumu1@chiba-u.jp